

指定訪問入浴介護(指定介護予防訪問入浴介護)事業運営規程

【事業の目的】

第1条 有限会社ウエルネスサービス(以下「事業所」という。)が行う指定訪問入浴介護及び指定介護予防訪問入浴介護(以下「指定訪問入浴介護等」という。)の事業(以下「事業」という。)の適正な運営を確保するため、人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の従業員が、要介護状態(介護予防にあつては要支援状態)にある利用者に対し、適正な指定訪問入浴介護等を提供することを目的とする。

【運営の方針】

第2条 運営の方針は、次に掲げるところによるものとする。

- (1)事業の実施に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとする。
- (2)指定訪問入浴介護の事業は、利用者が要介護状態となった場合においても、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行うことによって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等を図るものとする。
- (3)指定介護予防訪問入浴介護の事業は、利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の支援を行うことによって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を図るものとする。
- (4)事業の実施に当たっては、地域との結びつきを重視し、関係市町村、居宅介護支援事業者、地域包括支援センター及びその他の居宅サービス事業者並びにその他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

【事業所の名称及び所在地】

第3条 この事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- (1) 名称 有限会社ウエルネスサービス
- (2) 所在地 銚子市春日町 171

【従業員の職種、員数及び職務の内容】

第4条 事業所に勤務する従業員の職種、員数及び職務の内容は次のとおりとする。

- (1)管理者 1名

事業所の従業員及び業務の管理を一元的に行うとともに、従業員に事業に関する法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行う。

(2)看護師 3名以上

利用者の健康状態の確認及び指定訪問入浴介護等に必要な保健衛生上の業務を行う。

(3)介護職員 9名以上

指定訪問入浴介護等の提供に当たる。

2 前項の看護師、介護職員の3名(又は4名)編成のチームにて訪問を行い、内一名をサービス提供の責任者とする。

【営業日、営業時間等】

第5条 営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

(1) 営業日 月曜日から土曜日までとする。ただし、5月3日から5月5日、12月30日から1月4日 までを除く。

(2) 営業時間 午前8時30分から午後5時30分までとする。

【指定訪問入浴介護等の内容及び利用料その他の費用の額】

第6条 指定訪問入浴介護等の内容は次のとおりとし、指定訪問入浴介護等を提供した場合の利用料の額は、厚生労働大臣が定める基準によるものとし、当該指定訪問入浴介護等が法定代理受領サービスであるときは、基準上の額に対し、介護保険負担割合証に記載の割合に応じた額とする。

(1)全身浴

(2)部分浴

(3)清拭

【通常の事業の実施地域】

第7条 通常の事業の実施地域は、銚子市、旭市、東庄町、匝瑳市、神栖市の区域とする。

【サービスの利用に当たっての留意事項】

第8条 従業者は、利用者に対して従業者の指示に従ってサービス提供を受けてもらうよう指示を行う。

2 従業者は、事前に利用者に対して次の点に留意するよう指示を行う。

(1)主治の医師からの指示事項等がある場合には申し出る。

(2)気分が悪くなったときは速やかに申し出る。

(3)体調不良等によって訪問入浴介護に適さないと判断される場合には、サービスの提供を中止することがある。

【緊急時等における対応方法】

第9条 指定訪問入浴介護等の提供中に、利用者に病状の急変その他緊急事態が生じたときは、速やかに緊急連絡先(主治の医師等)に連絡を行う等の措置を講じる。

【苦情処理】

第10条 指定訪問入浴介護等の提供に係る利用者からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、必要な措置を講じる。

- 2 提供した指定訪問入浴介護等に関し、市町村が行う文書その他の物件の提出若しくは提示の求め又は当該市町村の職員からの質問若しくは照会に応じ及び市町村が行う調査に協力するとともに、市町村から指導又は助言を受けた場合は、当該指導又は助言に従って必要な改善を行う。
- 3 提供した指定訪問入浴介護等に関する苦情に関して国民健康保険団体連合会が行う調査に協力するとともに、国民健康保険団体連合会から指導又は助言を受けた場合は、当該指導又は助言に従って必要な改善を行う。
- 4 提供した指定訪問入浴介護等に関する利用者からの苦情に関して、市町村等が派遣する者が相談及び援助を行う事業その他の市町村が実施する事業に協力するよう努める。

【事故発生時の対応】

第11条 利用者に対する指定訪問入浴介護等の提供により事故が発生した場合は、速やかに市町村、利用者の家族、介護支援専門員(介護予防にあっては地域包括支援センター)等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じる。

- 2 前項の事故の状況及び事故に際して取った行動を記録する。
- 3 利用者に賠償すべき事故が発生した場合には、損害賠償を速やかに行う。

【虐待防止に関する事項】

第12条 事業所は、虐待の発生又はその再発を防止するため、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

- (1)虐待を防止するための従業者に対する研修の実施。
 - (2)利用者及びその家族からの苦情処理体制の整備。
 - (3)その他虐待防止のために必要な措置。
- 2 事業所は、サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者(利用者の家族等高齢者を現に養護する者)による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報するものとする。

【個人情報の保護】

第13条 利用者又はその家族の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が作成した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」を遵守し適

切な取扱いに努めるものとする。

- 2 事業所が得た利用者又はその家族の個人情報については、事業所での介護サービスの提供以外の目的では原則的に利用しないものとし、外部への情報提供については必要に応じて利用者又はその家族の同意を得るものとする。

【その他運営に関する重要事項】

第14条 従業者の質的向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

(1)採用時研修 採用後1か月以内

(2)継続研修 年6回

- 2 従業者は、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。
- 3 従業者であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容に含むものとする。
- 4 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要事項は有限会社ウエルネスサービスと事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

附 則

この規程は、令和7年4月1日から施行する。